

人が集まれば、争いごととは避けられない。老人介護を通して学んだことの一つであつて。

宅老所には、多くて12人ほどの爺様と婆様が集う。みなさんのほとんどが自宅からやつて来る。介護する家族と介護される「老体。両者はどんな夜を過ごし、どのようにして朝を迎えたのだろうか。職員たちは、そのようなことを想像しながら送迎車を走らせる。

娘さんのお疲れ果てた顔。部屋の奥からはいつとも変わらぬ爺様の大声。相変わらずの様子に安心しながらも、安眠でできなかった娘さんの体調を気遣う。デイサービスの朝はいつの時代も、そのような営みから始まるのであつた。

娘さんに負けずとも劣らないほど睡眠不足の爺様だ。少しはお疲れではないかと思うのだが、なんてことはない、「おーい！」と叫ぶ声量はいつもの、それと変わらない。少しはづつりとしても良きそうなのだが、100年近く生きできた人間の力は、僕らの常識を軽く超えることがある。

僕は、明治、大正、昭和と、それぞれ世代における老人と接してきた。その経験から感じingことは、ご長寿となつた人は、世代に縛られることなく「老人力」を手に入れることができるということだ。僕は事務所で、そのようなことを考えながら、爺様の大きな声を聞いていた。

「そろそろ、他のお年寄りの堪忍袋の緒が切れるぞ」そう思った矢先のことであつた。他の爺様が「あんな！いい加減にせんか！」と声を荒げた。傍らに陣取る婆様も「大きな声は外で出しなさい！」と食つて掛かる。さで職員たちはどう対応するのか聞きた。すると、ひとりの女性職員が、大声を張り上げている爺様に向かつてこう言つた。「あなたは、どうして、私の願いを聞いてくれないの。どうして、振り向いてくれないの。こんなに想つてゐるのに。こんなに、尽くしてゐるのに。他の人ばかりに気持ちを書

争いは「無くす」のではなく「いなくす」

せて、ちゃんと私を見て」と。恋人が甘えながら怒つてゐる感じで、爺様を責め続けた。

爺様ときたら、女性職員の態度がまんざらでもない様子。「それは、それは、すみませんでした」とタジタジとなつた。そう、人が集まれば必ず揉め事が生じる。争いを「無くす」実践」ではなく、争いを「いなくす実践」を磨くのだ。

よりあい代表
村瀬孝生の

いんらん日誌

VOL. 231

INFORMATION

気軽に相談できる町の歯医者さんです!

教えて! 歯医者さん (予約から始める!)

毎月、歯の健康へのアドバイスや質問にお答えしていきます!
院長 森谷圭介

健康な歯のために必要な食事

肉や魚、野菜などバランスの取れた食事を基本に、**コラーゲン**や**ビタミン**も口腔内のために必要です。それらが減少すると歯茎の弾力が減り、歯茎が下がったり、歯と歯茎の間にすき間がでえ、歯周病の菌が入りやすくなります。【一例】牛乳や手羽先などのコラーゲン、キウイやみかんなど**ビタミンC**を多く含む食材もおすすです。

 みずどり歯科医院 福岡 検索

mizudori dental clinic
みずどり歯科医院

一般歯科 小児歯科 歯科口腔外科 訪問診療可

【診療時間】 8:30~12:30 / 14:30~18:30
水曜:午後17時まで・土曜午後、日祝休診

☎092-554-3795
南区中尾3-43-2 ディーフェスタ福岡南1F

訪問

あんまマッサージ 指圧 (国家資格保有)

営業 9:00~18:00

介護施設 自宅

訪問いたします(日曜定休)

保険適用ができる場合がございます
※医師の同意が必要です

お気軽に
ご相談ください

エガシラ
☎090-2584-0856

